

## 令和元年度日高市外部評価の実施結果について

**1 目的**

本市が執行した事務事業について、所管課による内部評価に加え、市民への説明責任を果たすとともに、行政評価の質の向上を図り、行財政運営の改善につなげていくことを目的として実施する。

**2 外部評価員**

駿河台大学法学部教授 長谷川裕寿（大学連携）

**3 対象事務事業**

平成 30 年度に実施した事務事業の中から、外部評価員が 10 事務事業を選定した。

テーマ<まち・ひと・しごと創生>

(1) 総合戦略推進事務（総合政策部政策秘書課）

テーマ<ひと>

(2) 自主防災組織等活動支援事業（総務部危機管理課）

(3) 結婚活動支援事業（福祉子ども部生活福祉課）

(4) 在宅高齢者支援事業（健康推進部長寿いきがい課）

(5) 中学生海外派遣事業（教育部学校教育課）

テーマ<まち>

(6) 公共施設マネジメント推進事務（総合政策部財政課）

(7) 交通安全施設整備・維持管理事業（総合政策部交通政策課）

(8) 庁舎等維持管理事業（総務部管財課）

(9) 道路等維持・補修事業（都市整備部建設課）

(10) 雨水排水施設の整備事業（上・下水道部下水道課）

**4 評価方法**

外部評価調書に基づき、対象となる事務事業の評価について、評価すべき事項又は改善すべき事項等の意見を求め、「評価対象事務事業に対する意見一覧」を作成して、取りまとめを行う。

**5 外部評価員による総括**

どの事務事業においても、市民の安全・安心な生活を確保しようとする姿勢を有しており、評価できる。

民間企業で積極的に取り入れられている考え方、例えば費用対効果比によるコスト削減、PDCAサイクルによる業務改善、ファシリティマネジメント等、有用な視点を市行政にも導入しようとしている点も、大変良い。

市民から寄せられた各事務事業に対するコメントに対しても、誠実に回答しようとする姿勢はすでに定着している。管轄外の質問・コメントであっても、担当部署へ回付し回答させるなど、説明責任を果たしているのは、その証左であろう。

成果指標については、アウトカム指標を採用すべきではないかとの意見も寄せられている。次期総合計画策定の際には留意してほしい。

## 6 市民コメント募集結果について

|      |  |
|------|--|
| 期 間  | 令和元年10月1日(火)から10月31日(木)まで  |
| 概 要  | 市民コメント募集の周知方法<br>(1) 広報ひだか(令和元年10月号)に掲載<br>(2) 市ホームページ(投稿フォーム設置)、公式アプリ、SNS(Facebook、LINE 2回)に掲載<br>(3) 外部評価調書閲覧場所<br>政策秘書課、行政情報コーナー、各公民館、生涯学習センター、総合福祉センター「高麗の郷」、文化体育館「ひだかアリーナ」<br>(4) チラシ配布場所<br>保健相談センター、子育て総合支援センター「ぬくぬく」 |
| 募集結果 | 1名から7件の意見の提出がありました。<br>※平成30年度 5名24件   |